



# かこ 加古地区環境保全協議会広域協定

加古郡稲美町加古

認定農用地 (a)	田 29,406	畑 632	草地 0	計 30,038
構成員	農業者数 588名	非農業者数 619名	団体数 2団体	
	活動期間 令和2年度～令和6年度			

当地区のある稲美町は、かつて万葉集に「いなみ野」と詠まれた大地を先人たちが原野を切り開き、農耕社会を営んできました。

地域には大きな川がなく水が少ない土地であり、干ばつが度々起こったため、雨水を貯めるためにため池がたくさん作られました。加古地区では、現在東播用水から加古大池へ農業用水が供給され、加古大池から各田畑へはパイプラインで繋がっており、安心して農業ができるようになりました。

当協議会は、平成19年発足時から本部と12支部で構成されていましたが、今年度より正式に広域組織として活動していきます。



加古地区

## 多面的機能支払交付金における効果

約37aの遊休農用地を田に蘇らせたほか、2.5haの大麥栽培跡地にて「コスモスまつり」を毎年開催し、好評を得ています。

また、営農組合と協調して、「兵庫夢綿」を使った“飲む点滴”と呼ばれる甘酒や、純米吟醸酒「稲加乃誉」の販売を行っています。「兵庫夢綿」は、ヘアリーベッチを緑肥としてすき込んだ水田で栽培された酒米です。

各支部の共同活動は定着しており、全体の参加率は91.5%（非農家参加率51.3%）になっています。



新聞にも掲載された「稲加乃誉」



コスモスまつり



水門の塗装



運営委員会の様子

## 今後の目標

広域組織として環境保全活動を安定させ、地域構成員及び参加団体とも共存共栄を図っていきたいと考えております。

